

お知らせ

平成27年10月30日
東北電力(株)

今冬の需給見通しと節電のお願いについて

本日、国の電力需給に関する検討会合が開催され、今冬の電力需給対策として、当社管内のお客さまに対し「数値目標を伴わない節電」が要請されました。

当社の電力需給につきましては、2013年度並みの厳寒となった場合でも、1月は7.1%、2月は6.1%の予備率を確保できる見通しです。

この予備率は、火力発電所の点検時期が需要のピーク期間に極力重ならないように調整するほか、引き続き緊急設置電源を活用するなど、あらゆる供給対策を積み重ねることに加えて、これまでお客さまにご協力をいただいております節電の定着分をその前提として見込んでいるものであります。

しかしながら、震災以降、高稼働を続けている火力発電所の予期せぬトラブルによる停止や、寒波の到来による電力需要の急激な増加など、不測の事態により需給がひっ迫するリスクはあるものと考えており、当社としては、引き続き緊張感を持って設備の運転・保守にあたり安定供給に万全を期してまいります。

また、当社ホームページ等を活用して、「でんき予報」や「効率的な電気のご使用方法」等の情報発信を継続していく予定としております。

お客さまにおかれましても、引き続き、効率的な電気のご使用や無理のない範囲での節電へご協力いただきますようお願いいたします。

以上

【添付資料】

(参考) 今冬の需給見通しについて